

# Next Stage

子どもたちの明日のために！

No.6 秋

2020年10月

## 【Next Stage】

今日より明日！未来の子どもたちに私たちの大切なふるさとを、次の世代へ受け継ぎ発展させていこうという思いを込めています。



都留市議会議員  
志村 武彦

令和新時代に「新型コロナウイルス」という私たちの生活に大きな危機が起きました。行政と市民が一丸となり取り組んでいかなければと改めて痛感しています。都留市のNext Stageと未来の子どもたちのために積極的に活動をして参ります。今後ともご支援並びにご協力をいただきますようお願い申し上げます。

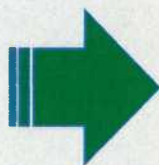
## 【議会報告】 3月定例会最終日 令和2年3月23日

### ◆事業(補助金)のあり方に疑問～その①

#### 議第12号 (仮称) 都留ハーフマラソン大会補助金について **大きな疑問???**

本年度(仮称)都留ハーフマラソン大会に1,500万円の補助金がついています。予てより日向議員が再三質問を行い、参加費用をアップする事で補助金の削減を訴えてきました。

過去4回大会の総事業費  
リニアと翔る都留ロードレース大会  
**毎年約1,000万円**  
参加者は約1,000名前後の横ばい  
参加者増なし、明確な検証なし。



本年度大会の総事業費 (仮称) 都留ハーフマラソン大会 **約1,950万円**(予算倍増)  
今回1,500名の参加見込み。  
参加者増加の明確な答弁なし。  
**【新型コロナのため中止になる。】**

一般質問の時に実施効果として「道の駅つる」の売上げが増加したとの回答。

市民からの税金で実施する事業ならば「道の駅つる」の売上げではなく、市内の個人商店・飲食店・宿泊施設など、都留市全体の経済効果が見込めるよう考えるべきであり「道の駅つる」の売上げを増加させるための事業では無いはずです。

#### ◇対策がされていない問題点 (下記に対して予測や対策がなされていない)

- 1、今回のコースは道幅が狭く歩道もない道路が大変多いため参加者の安全性が保たれていない。
- 2、生活主要道路を通行止めになるため市内のいたる所で大渋滞が予測される。特に田野倉から古川渡周辺及び十日市場周辺、また都留インター周辺は迂回路がないため大混雑が想定される。
- 3、予定コース近隣の住民は「家から車で出られない・帰れない」状態となる事が予測される。

#### ◇《今回の予定コース》

約2.1kmのコース設定であり「道の駅つる」をスタートし高速道路沿いの側道を羽根子から宝地区に入り、側道を南下し十日市場・夏狩地区で折返し「道の駅つる」へ戻る。

#### ◇《提案させていただいたコース》

谷村第一小学校をスタート地点とし改修された城南橋から十日市場・夏狩地区で折り返し、川棚から宝バイパス及び周辺を経由し谷村第一小学校へ戻るコース。

このコース提案で学校体育館使用による会場設営費・会場テント費482万円・送迎のシャトルバス代金49万円など**約500万円の予算削減が可能**となります。なぜコースを見直さないのか疑問です。





## ◆事業(予算)のあり方に疑問～その②

令和2年度予算案に複合型PJ用地造成に係わる設計・調査業務委託料として**1,705万円**が計上されています。これは現在計画をしている「田原地区のCCRC複合型プロジェクト」の造成工事の設計料です。



しかし令和元年度予算にその造成工事費として**5,000万円**が計上されていますが執行されていません。つまり設計をする前に造成工事費として5,000万円を計上するという予算を作成しました。

なぜこのような予算を作成したのか！9月決算委員会で質問したところ「国から交付金が出るとの情報があり予算計上したが採択されなかったため執行しなかった」との説明。本来は採択の内諾が来てからの補正予算でありこれでは予算案を作る必要はない！来年度は新型コロナウイルスの影響で大幅な税収減が予測されます。あらゆる分野を丁寧に精査し事業の在り方を再検討する必要があります。

すべては市民にとって**“公平で納得感のある事業と予算”**であることが大切だと思っております。

こんな環境下だからこそ無駄な事業はやめて**「次世代への投資」**が必要です。

未来を担う子どもたちのために**「子育ての充実した都留市」**にすることが必要だと思います。

## 市町村議会議員研修 《令和2年7月1日～7月2日》

### 「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査」

この研修時の講義を基に「臨時財政対策債」について9月決算委員会にて追求しました。**「臨時財政対策債＝市債」**と考えると市債は、平成22年以降減っていません。限られた税収です。無駄なお金は使えません



## 財政は本当に大丈夫？ 「9月決算委員会」令和2年9月17日・18日・23日

決算委員会にて財政状況の確認をしました。堀内市長は「実質公債費比率・将来負担比率ともに改善されている」との説明ですが、**市債残高合計は約118億2900万円**、その内、臨時財政対策債は約60億8500万円です。この臨時財政対策債は私たちの子どもや孫の世代への大きな負担となります。

令和元年度の単年度収支は△約2億4300万円。基金などの取り崩しがない場合の実質単年度収支は**△約6億3200万円の赤字**です。山梨日日新聞(9/22)の記事では、このコロナの影響でも都留市は「来年度税収の悪化は見込まれない」と回答しています。この状態で悪化したら大変なことになります。

## 【私の最近思うところ】

「新型コロナウイルス」によって私たちの生活環境が大きく変わろうとしています。在宅で仕事ができるようになると通勤しなくても良いという事になります。つまり都留市に住んで東京の仕事が出来ます。私たちの働き方も生活も大きく変わり、これからは**「地方の時代」**になるかも知れません。ウイルスと共存しながら新しい時代に合わせた「まちづくり」のチャンスです！ 【ホームページ】 <http://www.t-shimura.com>

HPができました。「T-CLUB」として様々な勉強会を企画していきます。是非！HPよりご入会いただくと幸いです(^^)



ご意見・ご感想及びお問合せは下記へお願い致します。

**子どもたちの明日のために！**

発行元：〒402-0045 山梨県都留市大幡4265-2 志村たけひこ事務所  
TEL：0554-45-1050 FAX：0554-45-6702 E-mail：take-inc@extra.ocn.ne.jp